

令和7年度

創 薬 科 学 専 攻

(博士前期課程)

一般選抜 学生募集要項

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

出願手続から入学までの日程

事 項	日 程
出願資格認定申請期間 (出願資格審査が必要な者)	令和6年6月25日(火)～6月28日(金)17時(必着)
出 願 期 間	令和6年7月12日(金)～7月18日(木)17時(必着) ※Web出願システムは令和6年7月5日(金) から事前登録可
受験票印刷可能日	令和6年8月6日(火)～8月21日(水)
試 験 期 日	令和6年8月20日(火), 8月21日(水)
合 格 者 発 表	令和6年9月6日(金) 17時頃
入 学 手 続	令和7年3月頃
入 学	令和7年4月

※出願はWeb出願により行います。

詳細は6ページ「VI. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

『自然災害により被災した志願者の検定料免除について』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会を確保するため、検定料免除の特別措置を講じます。対象とする自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細は、本学Webサイトを確認してください。

本学（入試情報・高大院接続＞検定料免除・返還）Web サイト
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryoenkan>

検定料の免除を希望する場合は、出願前に本学学務部入試課まで連絡してください。

連絡先 TEL : 076-264-5169, 5180 E-mail : boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注意)

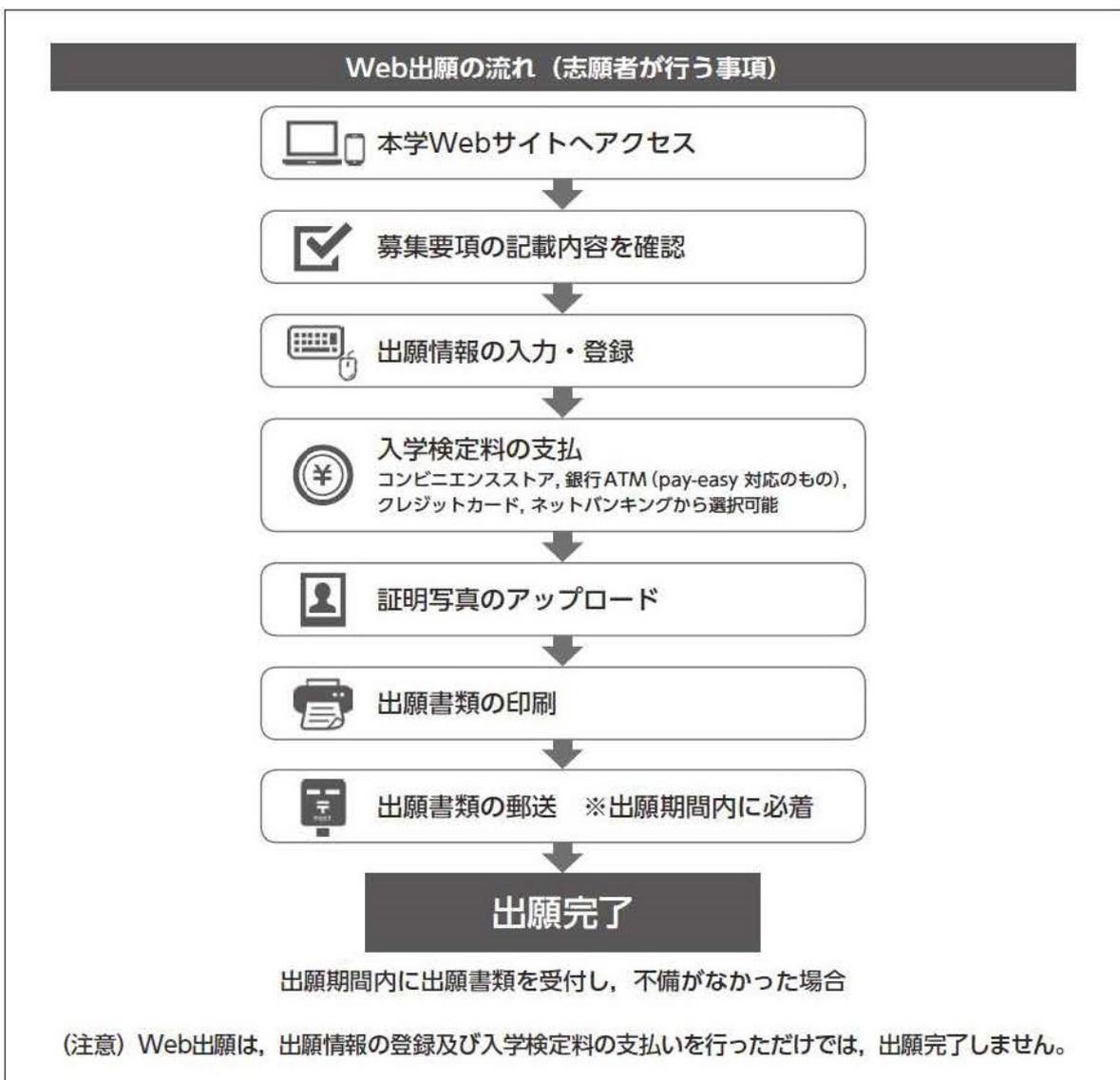
出願する入学者選抜に関するすべての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

■出願方法 [Web 出願]

金沢大学の出願方法は Web 出願限定です。

詳細は 6 ページの「VI. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

学生募集要項の紙媒体(冊子)の配布は行いません。



《Web 出願》

本学トップページ>入試情報・高大院接続>Web 出願

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry

※Web 出願を体験できるデモサイトも掲載しています。



金沢大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻（博士前期課程）

I. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

《入学者受け入れに関する基本的な考え方》

本課程では、創薬科学分野の基礎から応用に至る幅広い知識と研究能力を兼ね備え、国際的視野を有し、医薬品をはじめとする種々の生理活性物質を化学的、物理学的又は生物学的側面からとらえた教育・基礎研究を通して、創薬を含む生命科学全般に貢献できる優れた人材を養成します。

《求める人材》

製薬・化学・食品関連企業における開発研究者・学術研究員・MR，公的機関での研究者，医療・厚生・薬事・環境等の分野での行政担当者などとして活躍を目指す意欲と資質を持つ人。

また、創薬科学研究分野を深く主体的に学ぶことに意欲が高く、大学院医薬保健学総合研究科・創薬科学専攻博士後期課程に進学し、将来、国公立・私立大学の創薬科学関連の教員・研究者として、世界をリードする最先端研究を行いながら、時代の人材育成に積極的に取り組むことを目指す人。

《選抜の基本方針》

一定レベル以上の学力（専攻学術および英語）を有し、将来、創薬を含む生命科学全般で活躍を目指す意欲と資質を持つ人を、出身学部を問わずに広く受け入れます。

II. 専攻名および募集人員

創薬科学専攻 17名（特別選抜の募集人員を含みます。）

授与する学位 修士（創薬科学）

Ⅲ. 出願資格

出願に際しては、あらかじめ指導希望教員と連絡を取ってください。(連絡先は 11, 12 ページに記載)

次の各号のいずれかに該当(令和 7 年 3 月 31 日までに当該見込みを含む)する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 次のア)からウ)に該当するものであって、本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者(注)
 - ア) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - イ) 我が国において、外国の大学における 15 年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
 - ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 7 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者(注)

出願資格(8)、(9)により出願を希望するものについては、出願に先立ち資格審査を行います。10 ページの「出願資格の審査」を参照してください。

IV. 出願に必要な書類

出願書類の提出にあたっての注意事項

- ・ 出願前に志望指導教員と連絡を取ってください。
- ・ すべての書類に記入漏れがないか確認してください。出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ・ 出願書類の記載に不正があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更には応じません。

①	学業成績を証明する書類	出身大学(学部)長が作成したものを提出してください。 ※注1 ※注2
②	卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	出身大学(学部)長が作成したものを提出してください。 ※注1 ※注2 ※注3 ①の学業成績証明書に卒業(修了)または卒業(修了)見込が明記してある場合は、本証明書は不要です。
③	TOEIC のスコア	2021年4月1日以降に受験したTOEIC(2技能, 現在のL&R)の公式成績証明書(原則として顔写真付きのもの)の原本(インターネット上のスコア確認画面を印刷したものは不可)又はデジタル公式認定証を印刷したものを提出してください(TOEIC SW, TOEIC Bridge, TOEIC IP Online は不可)。公式成績証明書の原本は試験当日に返却します。 なお、本学主催で実施したTOEIC IPのスコアレポート(個人成績表)の原本も提出可とします。
④	出願確認票 (提出用)	Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。 (注)出願確認票は、検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 出願確認票(確認用)とは異なるので、注意してください。
⑤	志望研究室【様式1】	募集要項13ページの様式をA4サイズで印刷し、志望する研究室を記入の上、志望指導教員の署名を得て提出してください。遠方等の理由により志望指導教員の署名を得ることが難しい場合は、志望指導教員の承認を示すメールの写しも併せて提出してください。 第2志望、第3希望の記載がない場合は、その意志がないものとみなします。
⑥	その他	日本に在留している外国人は、在留カード(表・裏)の写し及びパスポート(氏名が記載されたページ)の写しを提出してください。日本に在留していない外国人は、パスポートの写しのみを提出してください。

※注1 短期大学専攻科又は高等専門学校専攻科修了(見込)者は、専攻科及び本科両方の証明書を提出してください。英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳あるいは英語訳を添付してください。

※注2 改姓(改名)により証明書等の氏名が異なっている場合は、変更の事実を証明できるもの(戸籍抄本等)を添付してください。

※注3 出願資格(2)で出願しようとする者は、学士の学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したものを)を提出してください。

V. 出願期間

令和 6 年 7 月 12 日(金)～7 月 18 日(木) 17 時(必着)

ただし、「Ⅲ. 出願資格」のうち(8), (9)に該当する者は, この期間に先立ち, 6 月 28 日(金)17 時(必着)までに申請し, 出願資格審査を受けなければなりません。10 ページの「出願資格の審査」を参照してください。

VI. 出願手続

出願方法及び提出先

Web 出願の流れ



Web 出願システムにより行います。Web 出願システムへは, 本学(入試情報・高大院接続) Web サイトからアクセスできます。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry



①インターネットによる出願情報の登録

②検定料の支払

検定料 30,000 円 (検定料の他に, 支払手数料が別途必要です)

支払期間・・・令和 6 年 7 月 5 日(金)～7 月 18 日(木)

支払方法・・・コンビニエンスストア, 銀行 ATM(ペイジーでの支払: 日本国内のみ), クレジットカード(VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club)及びネットバンキング(PayPay 銀行及びセブン銀行の 2 行は利用できません。)のいずれかで支払可能です。

- (注) 1. 支払を完了すると, 出願情報の修正はできません。必ず支払前に入力した出願情報(特にメールアドレスや電話番号)に間違いがないか確認してください。
2. 銀行窓口での支払はできません。
 3. コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。
 4. クレジットカード及びネットバンキングの名義は, 志願者名と同一である必要はありません。
 5. 出願書類受理後は, いかなる理由があっても検定料の返還には応じません。ただし, 検定料の支払い後, 出願しなかった場合は, 返還手続を行うことができますので, 令和 7 年 3 月 31 日(月)までに手続を行ってください。なお, 締切を過ぎてからの請求には一切応じません。検定料返還手続方法は, 以下の URL を確認してください。

③証明写真データのアップロード

Web 出願システムで登録及び検定料支払い後，登録完了メールに記載の URL から，志願者本人の写真データをアップロードしてください。

(注)証明写真データは志願者本人と判別できるもので，カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近3カ月以内に撮影した100KB～5MBの「JPEG又はPNG」形式のデータを使用してください。

④出願書類等の印刷

出願確認票 (提出用)	Web出願システムで登録後，申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。 (注)出願確認票は，検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 出願確認票(確認用)とは異なるので，注意してください。
宛名ラベル	Web出願システムで登録後，申込確認ページからA4サイズでカラー印刷したものを送付用の封筒に貼付けてください(普通紙印刷で糊付け可)。

⑤出願書類等の提出・郵送

出願書類等は，提出先の窓口に持参または郵送（書留速達）してください。

提出・郵送する際は，市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に，④で印刷した宛名ラベル（普通紙印刷で糊付け可）を貼ってください。

[提出先] 金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課薬学学務係
〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6980, 6987

《注意》

Web 出願は，出願情報の登録及び検定料の支払いを行っただけでは完了しません。出願期間内に，証明写真データのアップロード及び出願書類等の郵送（令和6年7月18日(木)17時までに必着）を済ませ，内容に不備がなかった場合完了とします。ただし，出願書類提出後もしばらくの間は，Web 出願システムの画面に「提出書類：受付確認中」と記載された状態になっています。出願期間終了から1週間を経過しても「提出書類：受付確認中」のままの場合は，提出先に確認してください。

VII. 受験票の印刷

令和6年8月6日(火)からWeb出願システムで受験票の印刷が可能です。

「申込確認画面」からログインし、A4サイズで印刷してください。

(1) 受験票には、受験上の注意・試験会場案内が確認できるWebサイトのURLがあります。

必ずアクセスして内容を確認の上、受験してください。

(2) 氏名等に間違いがある場合には、薬学学務係へ連絡してください。

連絡先 (076) 234-6980, 6987

(3) 試験当日は、印刷した「受験票」を必ず持参してください。

(4) 受験番号は、入学手続にも必要です。それまで「受験票」は大切に保管してください。

VIII. 入学者選抜の方法

選抜は、下記の専門試験(100点)と口述試験(100点)の他に、TOEICの成績(100点)等の出願書類により、総合的に判断します。

試験期日	時間	試験科目	試験場
令和6年8月20日(火)	13:00-14:30	専門試験(※) 有機化学3問 分子細胞生物学3問 計6問から3問を選択解答	金沢大学角間 キャンパス 自然科学棟
令和6年8月21日(水)	9:30~	口述試験	

※出題領域

◇有機化学：「ボルハルト・ショアー，現代有機化学」(上・下)(化学同人)

<本学で該当するカリキュラム>

・医薬科学類：「物理有機化学」，「基礎医薬化学」，「基礎有機反応学」，「基礎医薬合成学」，「応用有機化学Ⅰ」，「応用有機化学Ⅱ」の領域

・創薬科学類：「有機化学Ⅰ」～「有機化学Ⅳ」の領域

◇分子細胞生物学：ヴォート基礎生化学(東京化学同人)

<本学で該当するカリキュラム>

・医薬科学類：「基礎生物化学」，「生物化学Ⅰ」，「生物化学Ⅱ」の領域

・創薬科学類：「分子細胞生物学Ⅰ」～「分子細胞生物学Ⅲ」の領域

IX. 合格者発表

令和6年9月6日(金) 17時頃

自然科学本館正面玄関において合格者の受験番号を発表するとともに「オンライン合否照会システム」において発表します。

合格通知書が必要な場合は「オンライン合否照会システム」からダウンロードしてください(合格通知書は送付しません)。

合格者の入学手続は、令和7年2月中旬送付の大学院入学手続要項に従ってください。



X. 入学手続き及び授業料について

入学手続きは、Web サイト上の「入学手続きシステム」から行います。詳細は2月中旬までに本学から送付する「大学院入学手続き要項」を確認してください。

(1) 入学手続き期間

令和7年3月中旬(予定)

(2) 授業料等納付金

入学料 282,000 円(予定)

授業料(前期分) 267,900 円(予定)

注：上記の納付金額は予定額であり，入学時または在学中に入学料・授業料が改定された場合には，改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

XI. その他

1. 個人情報の取り扱いについて

金沢大学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出する書類に記載されているすべての個人情報は、当該研究科の学生募集要項で明示した利用目的のほか、次の業務で利用します。

(1) 入学選抜及び入学手続きに関わる業務

(2) 入学後の学籍管理，修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務

(3) 入学後の本学ポータルサイト利用，学内 LAN 利用，図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務

(4) 入学料免除，授業料免除，奨学生選考等の修学支援に関わる業務

(5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務

(6) 入学選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務

(7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金(寄附)に関わる業務

(8) 卒業・修了者に対する学修成果等調査(アウトカムズ・アセスメント)，同窓会及び基金活動への支援，本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務

(9) その他，個人が特定できない形で行う統計処理業務

出願資格の審査

出願資格(8)、(9)により出願を希望する者については、出願に先立ち、以下により出願資格の審査を行います。

1. 提出書類

書 類 等	摘 要
入学試験出願資格認定申請書【様式A】	本要項 14 ページ
研究業績等調書【様式B】	本要項 15 ページ
最終学歴の卒業証明書又は在学期間証明書	最終学歴の学校長等発行のもの
在職期間又は研究期間証明書	所属長等発行のもの
出願書類等	本要項 5 ページ「IV. 出願に必要な書類」の②、④以外の書類

(注)

- ・英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳あるいは英語訳を添付してください。
- ・上記のほか、必要により、その他の証明書等の提出を求めることがあります。

2. 提出先

下記宛てに郵送にて提出してください。

金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課薬学学務係

〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6980, 6987

なお、郵送は書留郵便とし、その封筒の表に、「医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士前期課程)出願資格審査申請」と朱書きしてください。

3. 提出期間

令和6年6月25日(火)～6月28日(金) 17時(必着)

4. 審査方法及び結果の通知

審査は、原則として、提出された書類の審査により行います。提出された書類の内容に不明な点があるなど書類による審査が困難な場合は面接を行うことがあります。面接を行う場合は、別途通知します。

審査の結果は、令和6年7月11日(木)までに、申請者あて郵便により通知します。

認定された場合は、出願期間(令和6年7月12日(金)～7月18日(木))にWeb出願を行い、本要項5ページ「IV. 出願に必要な書類」の②、④を郵送してください。

博士前期課程創薬科学専攻

(付)各研究分野／指導教員と研究内容

研究室	研究内容	指導教員
遺伝情報制御学 TEL：076-234-4487 matsukas@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) DNA修復機構のメカニズム解明に向けた革新的手法の開発と応用 (2) 休止期細胞に特有のDNA損傷生成経路とその応答反応に関する研究 (3) DNA修復因子 ERCC1-XPFの細胞内調節機構及び関連遺伝疾患の分子病態に関する研究	松永 司 教授 若杉 光生 准教授 赤堀 稜 助教
分子薬物治療学 TEL：076-234-4465 ykato@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 体内動態制御と速度論モデルに基づく薬物治療の最適化に関する研究 (2) 細胞膜透過調節機構による栄養物と異物の分子識別に関する研究 (3) 食物由来成分の体内動態と神経新生促進作用に関する研究	加藤 将夫 教授 増尾 友佑 准教授 石本 尚大 助教
ワクチン・免疫科学 TEL：076-234-4463 shigeto@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新興・再興感染症に迅速に対応できる汎用性の高い次世代型ワクチンプラットフォームの開発研究 (2) マラリアワクチン・新型コロナウイルスワクチンの開発研究 (3) ウイルスベクターワクチンが誘導する自然免疫応答に関する研究	吉田 栄人 教授 田村 隆彦 助教
薬物代謝安全性学 TEL：076-234-4408 nmiki@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 創薬ならびに医薬品適正使用推進のための薬物代謝研究 (2) 転写後調節に着目した薬物代謝酵素の発現制御メカニズムに関する研究 (3) 医薬品副作用の発症機序解明および予知予防研究	中島 美紀 教授 深見 達基 准教授
機能性分子合成学 TEL：076-234-4474 jimatsuo@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新しい炭素骨格構築法および官能基変換法に関する研究 (2) 天然有機化合物の全合成に関する研究 (3) 高い生理活性を有する有機化合物の創製とその評価に関する研究	松尾 淳一 教授
薬理学 TEL：076-234-4468 k-kaneda@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 薬物依存および行動嗜癖の病態解明に関する研究 (2) 依存性薬物の認知・記憶向上作用および向社会作用に関する研究 (3) 精神疾患発症機構の解明と治療薬の探索に関する研究	金田 勝幸 教授 出山 諭司 准教授 西谷 直也 助教
衛生化学 TEL：076-234-4413 suzukir@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) アレルギー疾患発症メカニズムに関する研究 (2) アレルギー・免疫応答に影響を与える内的・外的因子の探索 (3) 臨床応用を目指したアレルギー反応制御機構の研究	鈴木 亮 教授 古川 敦 准教授 長田 夕佳 助教
臨床分析科学 TEL：076-234-4460 kogawa@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) がんセラノスティクス(診断・治療の融合)用放射線標識プローブ開発 (2) 分子イメージングプローブ開発 (3) がんを一元的に診断・治療できる多機能性ナノ粒子の開発	小川 数馬 教授 淵上 剛志 准教授 宗兼 将之 助教

生薬学(薬用植物園) TEL : 076-234-4441 sasaki@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 国産生薬の開発, 生産, 品質に関する研究 (2) 漢方生薬含有成分の網羅的解析と活性化化合物の解明 (3) アーユル・ヴェーダ薬物の国産化および改良に関する研究	佐々木陽平 教授 安藤 広和 准教授
元素創薬合成化学 TEL : 076-234-4411 klhirano@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新規合成試薬や触媒の設計・創製とそれに基づく新反応開発 (2) 医薬品開発を指向した典型元素合成化学 (3) 様々な外部刺激に誘発される化学反応開発	平野 圭一 教授 王 超 准教授 松本 晃 助教
天然分子薬化学 TEL : 076-264-6305 kngoto@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 難治性がん種選択型天然分子の探索, 構造活性相関, 合成を基盤とした創薬への展開 (2) 特殊生物活性天然分子の化学プローブ化と基礎生物学への適応 (3) 希少植物の化学的保存に向けた天然物の単離解析	後藤(中川)享子 准教授 斎藤 洋平 助教
臨床薬学(※) TEL : 076-234-4485 (荒川准教授) arakawa@p.kanazawa-u.ac.jp TEL : 076-264-6286 (吉田准教授) naoko@p.kanazawa-u.ac.jp ※一部の教員が本専攻を担当する。	(1) 薬物の動態・毒性発現に関わる新規メカニズムの探索と評価手法の構築 (2) 低品質・偽造医薬品の実態と対策ならびに医薬品等の不適正流通抑止に関する研究	荒川 大 准教授 吉田 直子 准教授
生体防御応答学 TEL : 076-234-4481 tkuraishi@staff.kanazawa-u.ac.jp	(1) 宿主と微生物との相互作用に関する研究 (2) 非感染時の自然免疫活性化に関する研究	倉石 貴透 准教授 堀 亜紀 助教
薬物動態学 TEL : 076-234-4478 shira@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 消化管生理環境・機能の定量的解析とそれを基盤にした薬物吸収動態予測モデルに関する研究 (2) 薬物-飲食物間相互作用とその定量的予測法に関する研究 (3) 薬物性消化器毒性の発現機構解析とその評価手法に関する研究	白坂 善之 准教授
生物有機化学 TEL : 076-234-4471 mishiro@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 創薬・生命科学への応用を目指した新反応, 新反応剤, 並びに機能性分子の開発 (2) 生体分子の機能解明を志向した特異的官能基変換法の開発 (3) 生体分子の特性を活用した有機触媒並びに有機合成手法の開発	三代 憲司 准教授 藤田 光 助教
活性相関物理化学 TEL : 076-234-4425 fukuyosi@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) タンパク質の構造に関する計算化学的研究	福吉 修一 講師
内山研究グループ TEL : 076-234-4428 uchiyama@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 環境調和型合成反応の開発 (2) 生物活性を有する天然物の合成に関する研究	内山 正彦 准教授
環日連携研究グループ TEL : 076-234-4455 n_tang@staff.kanazawa-u.ac.jp	(1) 環境汚染物質の挙動解析 (2) 環境汚染物質の健康影響評価	唐 寧 教授

令和7年度

【様式1】

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻（博士前期課程）

受験番号

Identification Number

※

志 望 研 究 室

注) 出願前に志望指導教員と連絡を取り，出願の許可を得てください。

11, 12 ページを参照の上，志望する研究室を記入し，志望指導教員の署名を得てください。遠方等の理由により署名を得ることが難しい場合は，志望指導教員の承認を示すメールの写しの提出で代用可とします。

第2志望，第3志望の記載がない場合は，その意志がないものとみなします。

《氏名》

	志望研究室名	志望指導教員の署名（自筆）
第1志望	研究室	
第2志望	研究室	
第3志望	研究室	

【様式 A】

【FormA】

入学試験出願資格認定申請書

Application Form for Preliminary Examination of Qualifications

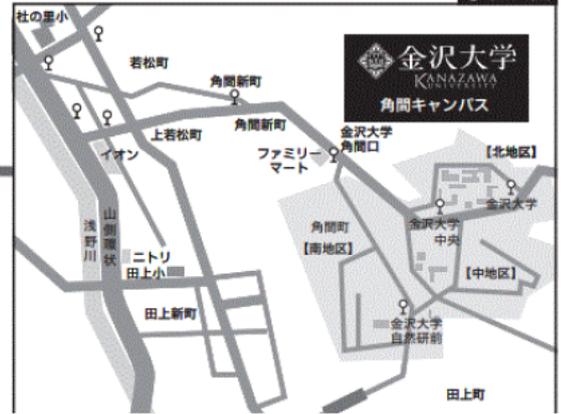
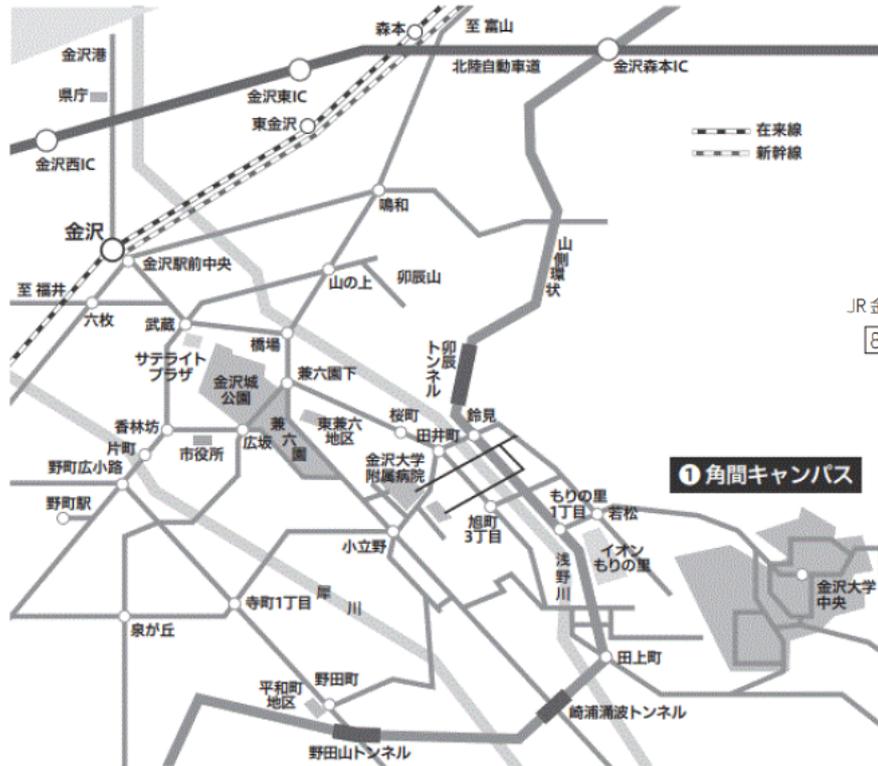
受験番号 Identification Number	※	金沢大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士前期課程) Division of Pharmaceutical Sciences (Master Level Section of Integrated Course), Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University			
金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長 殿 To: Dean of Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University					
<p>貴大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士前期課程)入学試験に出願を希望します。 ついては、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。</p> <p>I hereby wish to apply for the preliminary screening of qualifications to take an entrance examination for the Division of Pharmaceutical Sciences (Master Level Section of Integrated Course), Graduate School of Medical Sciences at Kanazawa University. I have attached prescribed documents to apply for the screening.</p>					
令和 Date:		年 Year	月 Month	日 Day	
氏名 Full name				Signature	男・女 Male / Female
		年 Year	月 Month	日生 (歳) Day Age	
現住所 Current address		〒 Tel() -			
現職 Current employment:	勤務先 Place of employment				
	職名 Job title				
	所在地 Address		Tel() -		
学歴(高等学校卒業から詳細に記入願います。) Educational background (List your education in detail after graduating from a high school)					
年 Year	月 Month	日 Day	Graduated from		高等学校卒業 High school
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
職歴(研究・開発の業務内容が分かるように詳細に記入願います。) Employment history (List your employment history in detail indicating the details of research and development)					
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
学会その他における活動状況 Activity status at academic conferences, etc.					
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			
年 Year	月 Month	日 Day			

注 本様式に書き切れない場合は、同様の形式のものを付加してください。

Note: Attach additional paper in a similar format if additional space is needed.

キャンパスマップ

金沢大学所在地略図



JR 金沢駅兼六園口（東口）バスターミナルから北陸鉄道バス

⑧ 番乗り場発

乗車：93, 94, 97 金沢大学行き

下車：金沢大学自然研前

(JR 金沢駅から約 35 分)

① 角間キャンパス

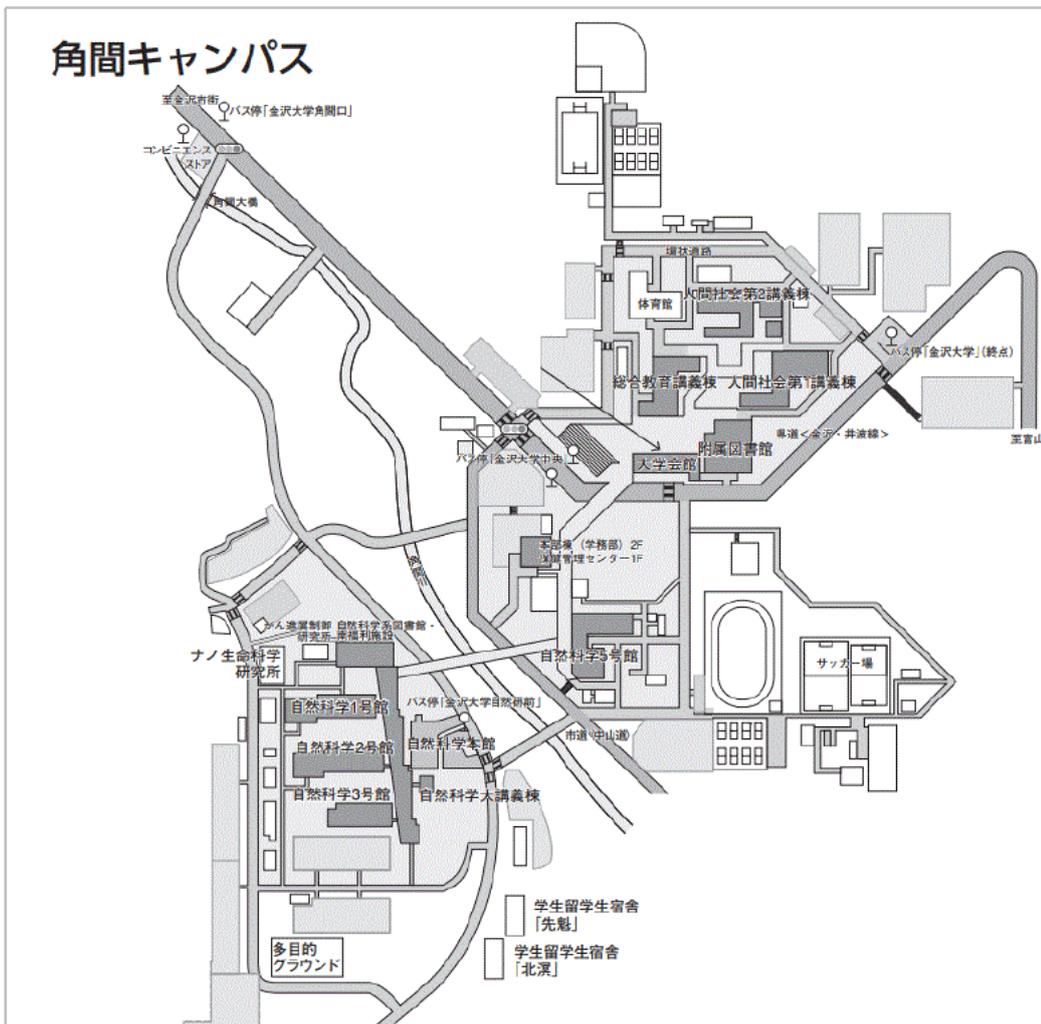
北陸鉄道
Web サイト



キャンパスマップ
Web サイト



角間キャンパス



問い合わせ先

金沢大学薬学学務係

〒920-1192 金沢市角間町 TEL (076) 234-6980, 6987 FAX (076) 234-6844

金沢大学は、我が国そして世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出の芽となり、未来社会の創造を担う卓越した博士人材を育成・輩出するため、志高い博士後期・博士課程学生への支援を強化しています。「博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe⁺)」において、博士人材としての活躍を後押ししており、経済的支援に加え、研究専念環境の充実、学際性・国際性の涵養、博士学位取得後のキャリア形成等に向けた支援を提供しています。以下は、本学が実施している博士人材育成事業です。

なお、いずれも我が国の科学技術の進展及びイノベーションの創出に向けた博士学生支援の一環として、国による機関支援を受けて実施している事業であり、事業期間の終了や制度変更により支援内容に変更が生じることがあります。

【給付型奨励金を伴う博士人材育成事業（令和6年度入学者適用）】

		ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム (HaKaSe ⁺ for WISE)	「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成 プロジェクト (HaKaSe ⁺ for SPRING)	金沢大学 AI Open Science 基盤の 知識循環が可能にする 先駆的 AI クロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe ⁺ for BOOST)	
事業内容		学位プログラム	研究支援・キャリア形成支援	AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域（次世代 AI 分野）の人材育成及び先端的研究開発の推進	
対象研究科		自然科学 医薬保健学総合 先進予防医学 新学術創成	全研究科	全研究科	
課程		博士前期・修士 博士後期・博士	博士後期・博士	博士後期・博士	
募集定員		12名/年度	年度により異なる。 大学全体で169名を支援	2名/年度	
支援期間（原則）		博士前期・修士課程2年及び 博士後期課程3年の5年間 又は博士課程（4年制）の4年間の 標準修業年限内	博士後期課程又は博士課程（4年制） の標準修業年限内	博士後期課程又は博士課程（4年制） の標準修業年限内	
経済的 支援 内容	博士前期 ・修士 課程	奨励金/月	50,000円（原則）		
		RA 給与	上限 約 360,000円/年		
	博士後期 博士・ 課程	奨励金/月	180,000円（原則）	180,000円	250,000円
		研究費/年	400,000円	400,000円	900,000円
		RA 給与	上限 約 240,000円/年 博士課程（4年制）1年次のみ	—	—
	旅費等支援		独自支援有	独自支援有	独自支援有
	入学金免除		全額免除	—	—
授業料免除		全額免除	半額免除	半額免除	
対象制限等		[以下に該当する博士後期・博士課程の者は奨励金受給不可] ・日本学術振興会特別研究員 (DC) ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生 ・日本学生支援機構の奨励金を受け取る者 ・日本学生支援機構の学習奨励費を受け取る留学生 ・母国の奨励金等の支援を受ける留学生 ・金沢大学独自の奨励金等（主として生活費相当額の支援を目的とするもの）を受け取る者 ・アルバイトによる報酬を受け取る者 (TA, RA 等の一部例外を除く)	[次のいずれかに該当する者は申請対象外] ・日本学術振興会特別研究員 (DC) ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生 ・母国の奨励金等の支援を受ける留学生 ・金沢大学独自の奨励金等（主として生活費相当額の支援を目的とするもの）を受け取る者 [次に該当する社会人学生は申請対象外] ・所属する大学や企業等から生活費相当額として十分な水準（240万円/年）の給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている者 ・所属企業等から十分な生活費相当額（240万円/年を基準とする）を受給可能な制度があるにもかかわらず、受給していない者 なお、上記の収入要件とは別に、選抜学生としての研究専念義務を果たし得ない、あるいは本事業におけるキャリア開発・育成コンテンツの取組に専念できる状況にないと判断される場合には、支援対象としない。 [外国人留学生] 本学大学院修了後、3年以上、日本の企業、大学、研究所等（在外の現地法人を含む）又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約することが必要		

Kanazawa University is reinforcing support for aspiring students of the Doctoral Level Section of Integrated Course / Doctoral Course, thus fostering and nurturing research personnel with a doctoral degree who will be the seed of advancement of Science and Technology and innovation in Japan and around the world, and be responsible for creating a future society. In this "Kanazawa University Strategic Project for Development of Doctoral Students and Research Promotion (HaKaSe⁺)", KU provides various support such as enhancement for concentration on research, development of interdisciplinarity and internationality, career development after obtaining a doctoral degree in addition to financial support.

The following projects are supported by Japanese government as part of the support for doctoral students for the advancement of science and technology and creation of innovation in Japan. Thus, content of supports may be subject to change due to the end of the project or system changes.

【Projects for fostering and nurturing doctoral talents with Grant-type scholarship (Apply to those who enroll in FY2024)】

M, Master's Level Section of Integrated Course / Master's Course; D, Doctoral Level Section of Integrated Course; MD, 4-year Doctoral Course

			WISE Program for Nano-Precision Medicine, Science, and Technology (HaKaSe ⁺ for WISE)	SPRING Project for Doctoral Talents in Creating Novel Values (HaKaSe ⁺ for SPRING)	BOOST Project for Trailblazing AI Crossover Doctoral Talents (HaKaSe ⁺ for BOOST)
Content of project			Degree course	Support for research and career formation	Promoting cultivation of doctoral talents and cutting-edge research and development in both AI field and emerging/integrated areas in AI field (Next-generation AI field)
Target for Support			Natural Science and Technology, M&D; Medical Sciences, M&D/MD; Advanced Preventive Medical Sciences, MD; Frontier Science Initiative, M&D	All Divisions with Doctoral Level Section of Integrated Course / Doctoral Courses	All Divisions with Doctoral Level Section of Integrated Course / Doctoral Courses
Capacity			12/fiscal year	Varies depending on the fiscal year [In total, 169 for the fiscal year]	2/fiscal year
Support period (in principle)			For 5 years consisting of 2 years of Master's Level Section of Integrated Course / Master's course and 3 years of Doctoral Level Section of Integrated Course, or for 4 years of 4-year Doctoral Course; within standard period of courses	Within standard period of Doctoral Level Section of Integrated Course or of 4-year Doctoral Course	Within standard period of Doctoral Level Section of Integrated Course or of 4-year Doctoral Course
Contents of financial support	Master's Level Section of Integrated Course / Master's Course	Grant for living expenses per month	50,000 yen (in principle)		
		RA salary	ca. 360,000 yen per year maximum		
	Doctoral Level Section of Integrated Course / Doctoral Course	Grant for living expenses per month	180,000 yen (in principle)	180,000 yen	250,000 yen
		Research fund per year	400,000 yen	400,000 yen	900,000 yen
		RA salary	ca. 240,000 yen per year maximum (Only for those in the first year of 4-year Doctoral Course)	—	—
	Support for travel expenses, etc.		Support unique to the project available	Support unique to the project available	Support unique to the project available
	Exemption of Admission fee		Full exemption	—	—
	Exemption of Tuition fee		Full exemption	Half exemption	Half exemption
Restrictions			<p>[Students of the Doctoral Level Section of Integrated Course / Doctoral Course who fulfill any of the following conditions cannot receive the grant for living expenses]</p> <ul style="list-style-type: none"> Those who receive research incentives from the Research Fellowship for Young Scientists (DC) of the Japan Society for the Promotion of Science (JSPS); International students receiving support from the Japanese Government (MEXT) Scholarships; Those who receive a scholarship from the Japan Student Services Organization (JASSO); International students who receive the JASSO Honors scholarship; International students receiving support such as a scholarship from their home countries; Those who receive a Kanazawa University scholarship, etc. (mainly for the purpose of support for living expenses); Working part-time (with some exceptions such as TA and RA). 	<p>[Those who fall under any of the following conditions cannot apply]</p> <ul style="list-style-type: none"> Those who receive research incentives from the Research Fellowship for Young Scientists (DC) of the Japan Society for the Promotion of Science (JSPS); International students receiving support from the Japanese Government (MEXT) Scholarships; International students receiving support such as a scholarship from their home countries; Those who receive a Kanazawa University scholarship, etc. (mainly for the purpose of support for living expenses); <p>[Adult students who fall under one of the following conditions cannot apply]</p> <ul style="list-style-type: none"> Those who earn stable income such as a salary and executive compensation at a sufficient level (2.4 million yen/year) as living expenses from the university or company to which they belong; Those who do not receive a sufficient amount of living expenses (based on 2.4 million yen/year) even though there is a system that allows them to receive such an allowance from the company, etc., to which they belong. <p>Apart from the above income requirements, those who are judged by HaKaSe⁺ to be unable to fulfill the obligation to devote themselves to research as a selected student, or not to be in a situation where they can devote themselves to the career development and nurturing content by HaKaSe⁺ are not qualified.</p> <p>[International students]</p> <p>International students must pledge that they are to be employed at a Japanese company, university, research entity, etc. (including overseas subsidiary) or an internationally affiliated company in Japan for 3 years or more after completing Kanazawa University Graduate School.</p>	